



学校運営協議会だより

令和4年12月16日発行

本校の学力，生徒指導の実態を踏まえて

12月15日(木)15:00～16:45で第4回「学校運営協議会」を開催しました。冒頭、会長のあいさつをいただき、5校時の授業参観をしていただきました。参観を終えて、学校評価に基づく二学期の学校の状況について校長、教頭から説明させていただき、最後に三学期の経営方針を説明しました。質疑応答、意見交換では本校生徒の良さ、また課題についてお話ししたところ、生徒たち、先生方を含む職員の頑張り、今後についての御感想や御意見を今回もたくさんいただくことができました。次回(第5回)は2月2日(木)実施予定です。

本年度の学校運営協議会委員

	元東区公民館長
	学習塾塾長
	志新会会長
	ライオンズクラブ会員
	保護司・民生委員
	前森山校区公民館長
	田之浦小元PTA会長
	潤ヶ野公民館長
	SSW安楽小運営協議会委員
	PTA会長
	志布志中学校校長
	志布志中学校教頭
	志布志中学校教諭 (CS担当)

第4回学校運営協議会報告

1 授業参観

- 5時間目の授業参観で各教室内にも一部入室いただき、生徒たちの様子を見ていただいた。

※ 生徒たちが明るく楽しそうに授業に取り組んでいるとの声をいただいた。



2 現状と課題について (意見交換)

【PTA行事について】

- おやじの会の「門松づくり」に参加して、楽しく部活動生と取り組めた。挨拶も表情も良く、子どもの成長のためにこのような行事は必要だと感じた。
- PTAの授業参観等を学校行事と同日に行い、参加者を増やす工夫をしてみてもどうか。
- 地域に声をかけて、一緒に連携して行事の参加者を増やしていく必要がある。ある程度の強制力をもって、行事への協力要請をする必要があるのではないかと。

【学習について】

- 参観して、授業態度が落ち着いていて良いと感じた。学力の低下について、スマートフォンがよく挙げられている。SNSの利用は広がっているので、大人の考え方を変えて対応しなければならない。子どもに聞くと、8・9割が「目標がない」と言う。キャリア教育を充実させる必要を感じる。

【生徒との接し方について】

- 肩や頭を触っただけで、セクハラ等になることがある。しかし、信頼関係を作っておけば誤解を招くことは少なくなる。生徒の対応等で困ったことがあれば、相談していただきたい。

【挨拶等の躰について】

- 朝のあいさつ運動では元気のいいあいさつが返ってくるが、家庭ではどうなのか。
- 子どもには親の躰が何より大切なので、学校と保護者が連携して指導すると良い。

今後の学校運営協議会での検討事項等

※ 「第4回学校運営協議会」を受けて年間の反省をもとに、令和5年度学校経営方針、グランドデザインについて説明する。

※ 第5回運営委員会は2月2日(木)開催予定